

このまちの100年

「横浜」

横浜は幕末の開港以降、日本の貿易の中心地として、また文化の集積地として発展しました。関東大震災と太平洋戦争では大きな被害を受けるも復興を遂げ、現在では人口日本一の自治体となっています。



大正期

二代目の横浜市役所。レンガ造りで3階建てだったが、関東大震災で焼失した。場所は現在の関内駅前



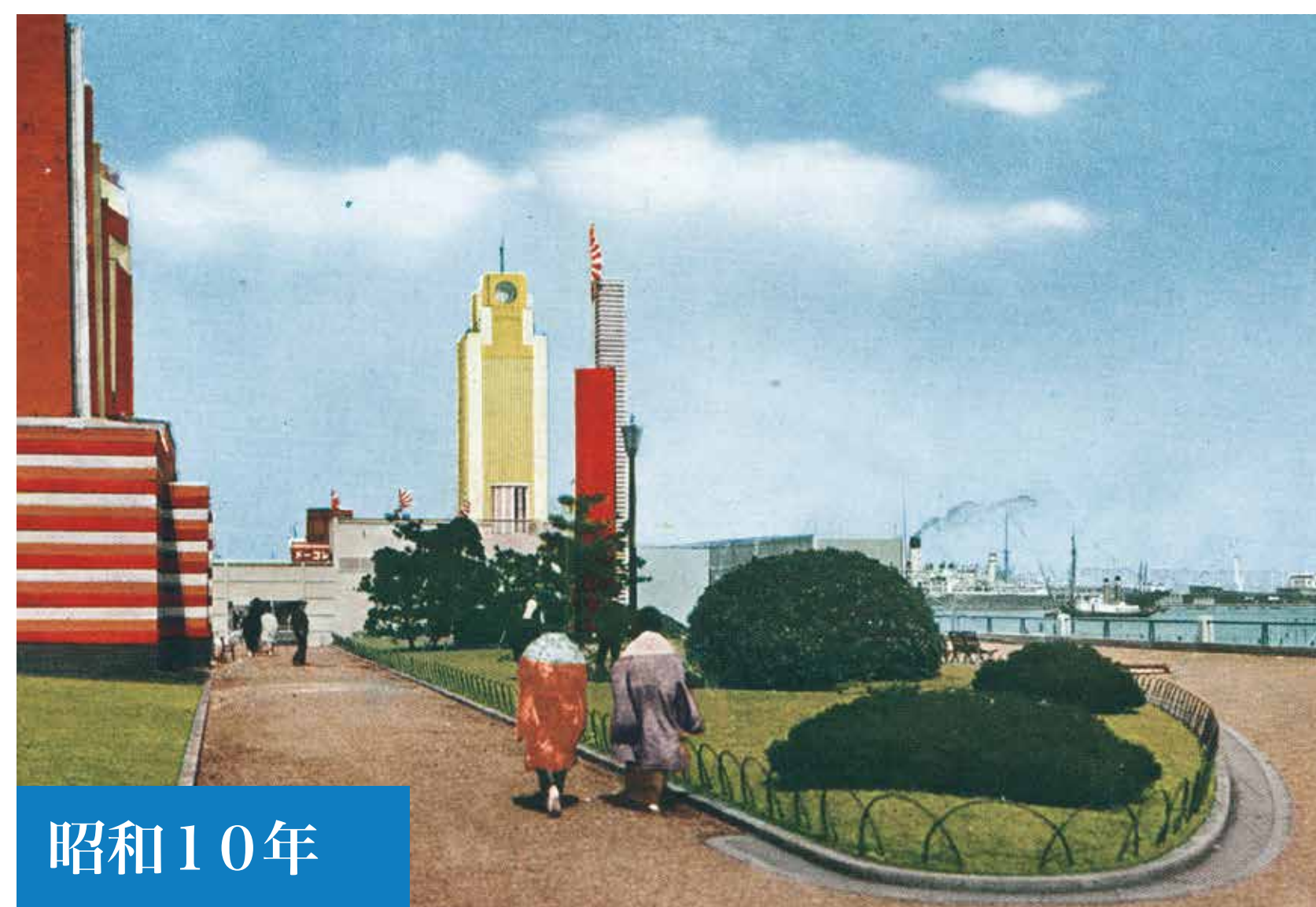
昭和3年頃

横浜中華街の風景。左に一楽、右奥に聘珍楼の看板が見える



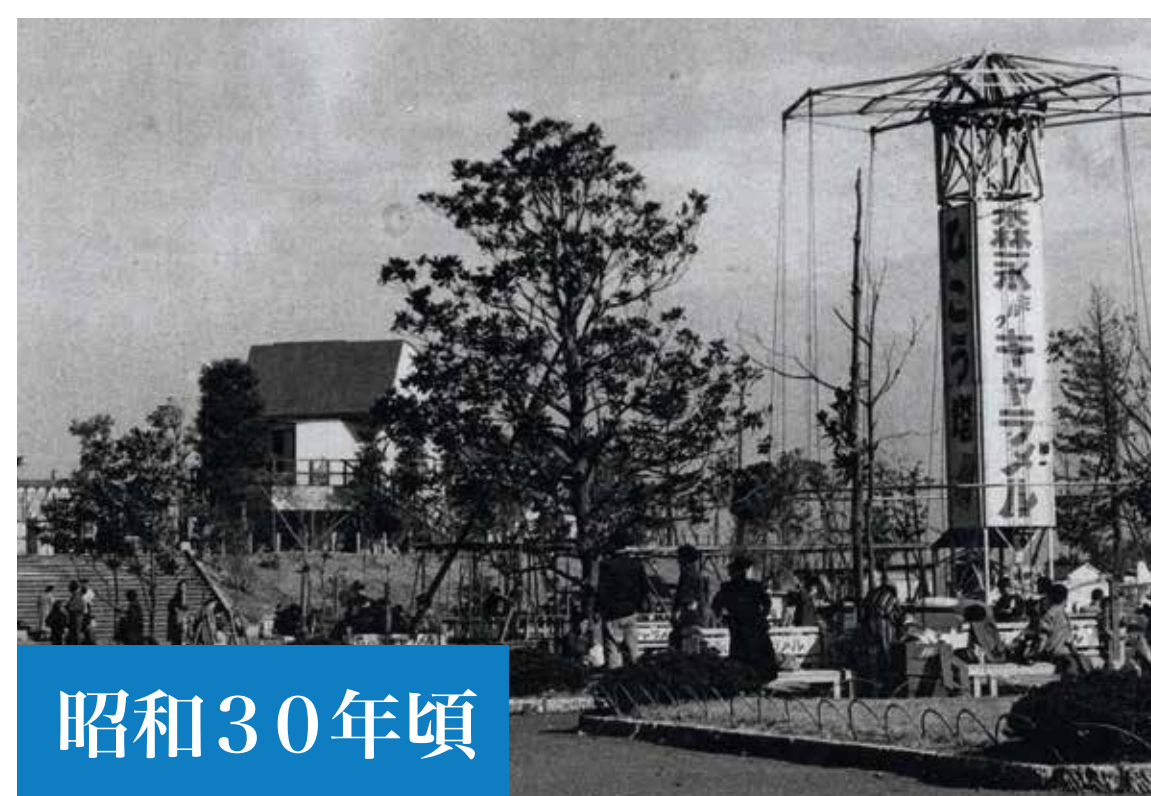
昭和5年頃

昭和初期の桜木町の風景。昭和4年に設けられた横浜市中央授産所前を横浜市電が走る



昭和10年

昭和10年、山下公園一帯で復興記念横浜大博覧会が開催された



昭和30年頃

昭和26年、動物園とともに開園した野毛山遊園地



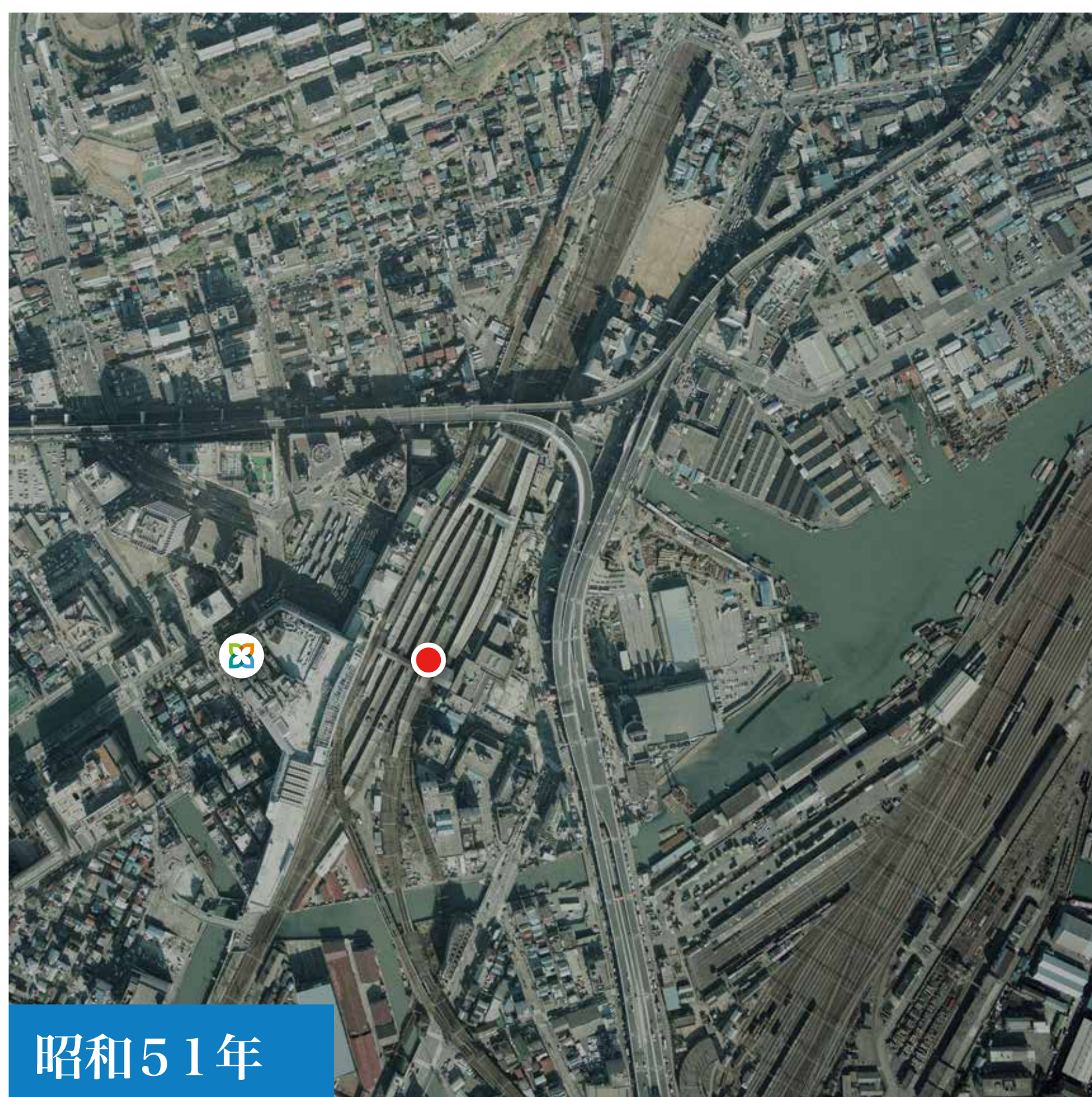
昭和30年頃

横浜中華街を代表する善隣門。初代の門は昭和30年に完成した

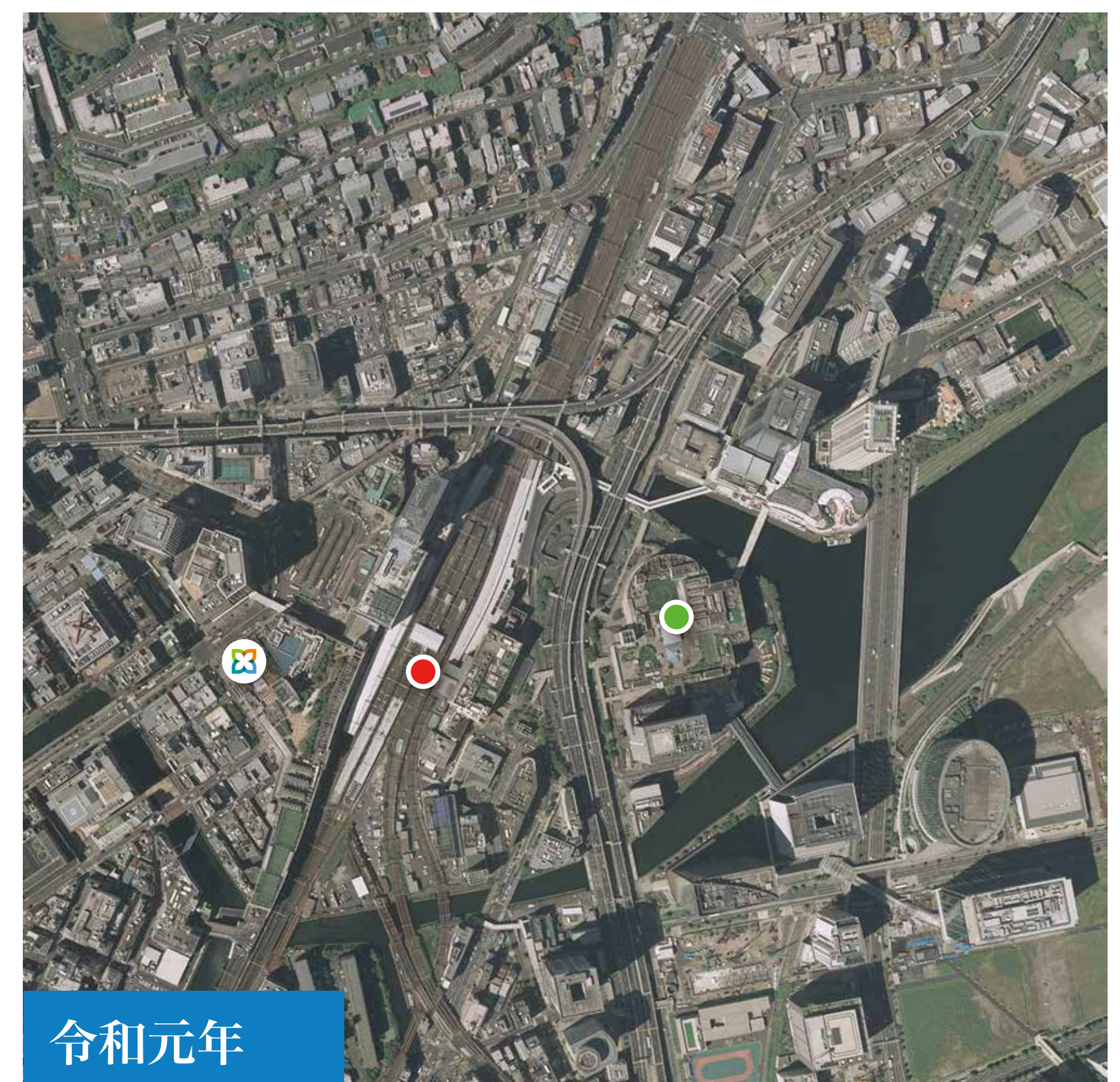
上空からみた横浜エリア



昭和22年



昭和51年



令和元年

📍：現在地
🟢：そごう横浜店
🔴：横浜駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロマチ